

Face to Face

〔フェイス トゥ フェイス〕
笑顔でつなぐコミュニケーション

Vol. 175
TAKE FREE

発行
星野新聞堂

www.shinbundo.com

2021
7月号
July

Face to Face Talk

世に放つ

RYU GALLERY オーナー

山仲 久美子

Kumiko Yamanaka



空間そのものを演出して、ひとつの芸術作品として表現する、インスタレーションという手法がある。その場所ならではの環境や素材に作家の創造性が交わることで成立する、まさに一期一会の芸術といえる。富士宮市内の住宅街にある リュウ RYU GALLERY ギャラリー オーナー、やまなか くみこ 山仲久美子さんは美術大学でインスタレーションを学び、陶芸作家として活躍しながら、現在はこのギャラリーの運営に心血を注いでいる。設計段階からこだわり、自らデザインしたという約9坪の空間では、絵画・彫刻・工芸・写真など、多彩なジャンルのアート作品が展示され、訪れる人の目と心を刺激する。企画展のプロデュースでは目利きした作家の展示に特化することで、独自の世界観を体現している山仲さんだが、アートと向き合う姿勢はどこまでも実直。そしてその根底には命や自然に対する謙虚さが、優しく横たわっている。

「世に放つ」 山仲 久美子

陶芸作家として活躍してきた山仲さんがギャラリーのオーナーになった経緯は？

「ここはもともと、2009年に富士市から転居した際に作った、私のアトリエ兼展示スペースでした。そのうちに知り合いの作家さんの作品も少しずつ展示するようになったのですが、作家の命ともいえる作品をお預かりする以上、いい加減な扱いをするわけにはいきません。自分の創作活動の片手間で作るのは失礼ですし、どうせなら本気でやろうと決意して、カフェと陶芸教室を併設したアートギャラリーにしました。現在は月に2回の企画展をメインに、いろんな分野の作品を展示・販売しています。RYUというのは亡くなった夫の名前の一部から取っています。夫は広告代理店で映画CMの制作を手がけていたクリエイターで、アートへの造詣も深い人でした。私自身、『もっと勉強しなさい』と夫にはよく叱られましたし、作家としても育ててもらったと思っています。生前から『いつかアートを発信する場所を作れたらいいね』という話もしていたので、このギャラリーを続けていくことは、きっと夫も喜んで応援してくれるだろうと思います。」



RYU GALLERY

いわゆるレンタルギャラリーではなく、山仲さんご自身が企画した展示にこだわる理由は？

「作家さんに場所だけを貸すのではなく、自らの主催で行なうのは、オーナーとして展示内容に責任を持ちたいからです。そのため私が面白いと思う企画、いいと思う作家さんに出演をお願いしています。せっかくなら地元で頑張っている作家さんに発表の場を提供したいですし、幸い富士・富士宮には素晴らしい創作活動をしている方がたくさんいるので、展示スケジュールは1年以上先まで埋まっている状態です。とはいえ、まだ実績や知名度がない作家さんでも門前払いはいしません。作品を見せていただいて私

が面白いと思えば、グループ展への参加を提案することはよくあります。場合によっては作家さんと話してみても、表現者として面白そうな人だなと思ったら、作品を見ずにOKを出すこともありますね(笑)。実績のある作家さんの仕事はもちろん素晴らしいですが、私としては自ら挑戦する人、できるかどうか分からないけど熱意はあるという人にこそチャンスを活かしてほしいですね。特に若い作家さんには作品を作るだけでなく、発表の機会を持つことの大切さを伝えていきます。どれだけ多く創作しても、自分の手に置いたままでは意味がありません。誰かに観てもらふこと、感じてもらうことで、その作品は初めて世界に放たれて、作家だけでは生み出せない価値を持ちます。そのための拠点になれば嬉しいですし、近くで伴走しながら作家さんを育てていくことも、ギャラリーの使命だと思っています。」

作品を作ること、それを多くの人に届ける場を作ること、どちらも大切な創作活動なんですね。

「それがまさに、私の専門であるインスタレーションの考え方ですね。インスタレーションは空間全体を作品として表現する芸術で、最近になってようやく認知されてきた言葉ですが、もともとは『舞台装置』という意味です。個展を開く作家さんにはいつも、このギャラリー全体を自分の空間として表現してください、そうすればきっと楽しい展示になりますよと伝えていきます。置かれた作品だけに目を向けるのではなく、もうひと回り広い視野で空間を眺めてみることで、その作家の世界観をより深く味わえます。グループ展の場合は、別々の作家さんの作品が一つの空間に共存することになりますが、これもまた面白いですよ。グループ展はただ作品を並べればいいと思っている人、個展よりも格が低いものだと思っている人もいますが、そんなことはありません。各作家の個性に溢れた作品同士が対峙して、お互いにせめぎ合う、その化学反応を楽しめるのがグループ展の醍醐味なんです。もちろん作家さんにとっては他の作品から影響を受けて、切磋琢磨できる貴重な学びの機会にもなります。また企画から展示まで行なう私にとっても、グループ展は表現の場です。どんな作品が集まってくるのか、搬入された時に初めて知るわけですが、それらをどう配置して空間をデザインしていくか、毎回頭を悩ませています。その

行為自体がひとつの創作であり、私のインスタレーション作品なんです。」



山仲さんのインスタレーション作品

陶芸作家としての活動についてもお聞かせください。

「じつは陶芸を美大で専門的に学んだわけではなく、友人に誘われて市民向けの陶芸講座に参加したことがきっかけなんです(笑)。最初は趣味のつもりでしたが、どんだのめり込んでいって、始めて1年後には自分だけの作品を作りたくなって、窯を買ってしまいました(笑)。ライフワークにしているテーマは『細胞』です。自分が生み出す作品とは何だろうと自問した時に、女性の私にとって根源的なものは卵子、つまり命の始まりとなる一つの細胞だと着想したんです。窯で焼いた一つひとつの作品を細胞に見立てて、それらを何十個、何百個と並べていくことで、大きな生命体としての作品が生まれるという構成です。とはいえ、同じものを量産しても面白くないので、細胞は一つずつ造形して、模様を入れて、命を吹き込んでいきます。そうして生まれた細胞たちを展示会場に持ち込んで、その場で浮かんできたイメージに沿って一気に配置していきます。細胞は何ヵ月もかけてコツコツ作りますが、並べる作業は1時間程度で完成することもあります。完成した作品は記録用の写真だけ撮って、そこでおしまい。展示期間が終わればあっさり解体して、同じものは二度と作りません。そのライブ感がいいんです。この



山仲 久美子

リュウ ギャラリー
RYU GALLERY オーナー / 陶芸作家
富士市出身・富士宮市在住

やまなか・くみこ / 田子小、静岡雙葉中学・高校を卒業後、武蔵野美術大学造形学部舞台美術科に進学し、インスタレーションを学ぶ。都内の服飾メーカーに勤務した後、結婚を機に地元富士市へ。子育てと並行して自身の創作活動を開始。東京や静岡のギャラリーで数多くの個展を開催し、女流陶芸文部大臣奨励賞(山村美紗氏所蔵・1992年)など受賞歴も多数。2009年に富士宮市へ転居し、『RYU GALLERY』をオープン。自らプロデュースした企画展を中心に、地元で活躍する作家たちが手がけた幅広いアート作品を発信している。

RYU GALLERY

富士宮市万野原新田 3920-11

TEL : 0544-91-7043

OPEN : 11:00 ~ 17:30
(休廊日は変動)

駐車場 6 台

<https://www.ryu-gallery.jp/>

アートにできることを、ひたむきに



やり方だと作品をどこまでも大きくすることができますし、同じ細胞を使っても毎回まったく違う作品になる面白さがあります。細胞そのものに宿っている力と、その時の自分の感覚、展示する場所の環境をかけ合わせることで、その瞬間ならではの作品が生まれます。着地点を決めずに作り始めることで、作品が作品を作ってくれる。私はただそれを追いかけて手を動かすだけ、そんな感覚ですね。」

作品が作品を作るという発想はとても新鮮ですね。

「作品を自分の中だけに閉じ込めない、作品を自由にあげると意識を大切にしています。特に陶芸という分野の性質上、窯に入れて焼く工程がありますよね。ここで作品は自分の手の届かないところに離れるわけです。自然界でも強大な力を持つ火には抗えません。陶芸作家にとって、火は本当に怖い存在です。緊張と恐怖と期待が入り混じった気持ちで火と対話しながら、窯を開ける時には毎回一喜一憂させられます。もちろん失敗することもあります。そこから大きな学びを得ることもあります。そうやって、火に託すことで作品が自分から離れて、独り立ちして、いろんなものを吸収しながら歩きだしていく。窯で焼く時も会場で並べる時も、私は自分をどんどんなくしていきたいんです。私という人間は世界に一人しかいませんが、そんな狭いところに囲い込んだ作品が面白いものになるはずがありません。作品を自然に任せることで、どう育っていくのか、そして観る人にどう伝わるのか。そのストーリーを眺めているのが、作家として何よりも楽しい時間なんです。」

山仲さんがギャラリーの運営や作品制作を通じて表現していることは、深いところできつなっているように感じます。

「ギャラリーオーナーとしても、作家としても、アートで何ができるかということですね。私も最初のうちは何も考えずやっていたけど、10年経ってようやく、ギャラリーとしての方向性ややるべきことが見えてきた気がします。アートを自己満足の道具にするのではなく、社会への貢献として捉えた時に、キーワードになるのは『人間性』だと思います。歴史の中で脈々と受け継がれてきた人間性を、アートの力でさらに育んでいきたいですね。今まさに、ギャラリーの運営と並行して取り組んでいることがあるんですが、それは『縄文人との対話』なんです。今年で4回目になる『縄文 DNA 野外展』というアートイベントを11月に開催します。旧芝川町の大鹿窪^{おおしかくぼ}にある三澤寺^{さんたくじ}というお寺の敷地をお借りするのですが、私は作家としての出展に加えて、イベント全体を取りまとめるキュレーターという立場に関わっています。会場のそばにある大鹿窪遺跡は約1万3千年前の縄文草創期の国指定史跡で、定住集落としては日本最古級の遺跡です。日本人のルーツでもある縄文人の感性を現代の私たちのDNAの中から見つけたそうというコンセプトで、40名以上の作家さんが縄文DNAを意識しながら創作した作品を発表します。出展する作家さんにはぜひ自分の足で会場を訪れてくださいと伝えています。人間の営みや歴史が息づく場所からイメージやエネルギーを受け取って、創作に活かしてほしいんです。最近はAIなどの科学技術が進化して、それに伴ってアート表現の変化も生まれています。でも私としてはテクノロジー一辺倒

に向かいがちな今の世の中に対して、むしろそれとは逆方向にバランスを取る力として、自然や歴史への敬意も忘れてはいけないと感じています。昨年コロナ禍が始まった時にふと、フランスの作家・カミュの著書『ペスト』を読んでみようと思いました。今と同じようなパンデミックに見舞われた世界で、カミュが何を結論づけたのかを知りたかったんです。そこには私たちがコロナ禍に向き合っていくためのヒントがあるかもしれないと思って。そしてカミュは最後に、『人類がこの不条理に対するには、ただひたむきな誠実が必要である』と語っていました。困難に押し流されることなく、その不条理を受け止め、ひたむきに連帯して誠実に向き合う。当たり前のようなのですが、やはり今の世界に一番必要なことなのかもしれません。連帯するための誠実な人間性をとどめていく力、伝えていく力が、私が愛するアートの本質だと思っています。」



Title & Creative Direction/Daisuke Hoshino
Text & Photography/Kohei Handa



今後の企画展スケジュール

『RYU あるいは幻獣たち展』

6/13 (日) まで

『寺澤彰紘 + 石田敦子 ガラス展』

6/16 (水) ~ 27 (日) (6/21 (月) 休廊)

『サブロウ | ガラス展』

6/30 (水) ~ 7/11 (日) (7/5 (月) 休廊)

縄文DNA 野外展 in 三澤寺

縄文草創期の国指定・大鹿窪遺跡のそば、鎌倉時代に開かれた由緒ある寺院で開催する野外アートイベント。

会期：2021年11月23日(火・祝) ~ 28日(日)

場所：日蓮宗弘法山 三澤寺 (富士宮市大鹿窪332番地)

問い合わせ：0544-91-7043 (RYU GALLERY・山仲)

Event ざんまい!

富士・富士宮周辺イベントスケジュール

参加にあたってはマスクを必ず持参し、
「手洗い徹底」「体温チェック」「体調不良時の欠席」など
感染防止対策を忘れずに!!
また直前中止や場所・内容変更の場合もあります。

U-15 富士宮バスケットボール体験会

6/12(土) (前日まで受付) **要申込**

7月にスタートする15歳以下バスケットボールチームの体験会です。当日はリズムトレーニング、バスケットの練習を体験します。バスケ好きの中学生たち、いっしょにU-15で富士宮の頂点を目指しましょう!

時 | 19:00~21:00
所 | 芝川B&G海洋センター(富士宮市西山858)
料 | 100円(保険料込)
対 | 中学生男女
持 | バスケットボール(お持ちの方)・室内シューズ
問 | 0544-58-6111(富士宮市民体育館 太田)

酵素玄米の一汁一菜と書道 (初心者向き)

6/14(月)・19(土)・23(水)・27(日)・7/3(土)・6(火)
(各日2日前まで受付) **要申込**

毛筆を基本からじっくり指導します。長岡式酵素玄米の一汁一菜料理もお楽しみください。大人対象、手ぶらでOK、各回定員5名、何回でも受講可能です。

時 | 10:00~12:30
所 | 書道café Omoi(富士市大淵6番地)
料 | 1回2,700円(材料費込、一汁一菜飯付き)
問 | 090-9029-4335(赤澤佳子)
keisin@aruku-omoi.com

色鉛筆体験教室

6/19(土) **要申込**

初心者の方歓迎。年齢問わずお楽しみいただけます。詳細はお電話にてお問い合わせください。

時 | 13:30~14:30
所 | コミュニティ(富士市吉原2-10-20)
問 | 090-1781-0068(かわべ)

紙の花畑 インスタレーション 憧れの富士の華 ワークショップ

6/19(土)・26(土)・7/3(土) **要申込**

紙のまちで一人ひとりの花を咲かせましょう!紙テープ・紙紐などを使って花の造形を制作します。完成した作品は、富士の山ピエンナーレにも参加のアーティスト・いらはらみつみさんとコラボし、ひとつの大きな作品とした花畑インスタレーションを7/10~18までロゼシアターに展示。定員各回先着16名。

時 | 13:00~15:00
所 | ふじさんエコトピア
(富士市大淵676 富士市新環境クリーンセンター内)
問 | 0545-30-6166(ふじさんエコトピア)
fujishi.kankyo@cleankobo.co.jp

ジリ・ローハンとその仲間たちによる 名曲コンサート

6/20(日) **要申込**

初夏のひととき、心が和む名曲をお届けします。ピアノ/渡邊浩代、コントラバス/ジリ・ローハン、フルート/川島祐子、ヴァイオリン(ゲスト)/内田陽子。

時 | 開場18:30 開演19:00
所 | 富士市ロゼシアター小ホール
料 | 3,000円
問 | 080-6951-1012(ジリ) 090-8543-6844(渡邊)
090-1415-5089(川島)

プラザ寄席

6/20(日) **要申込**

おなじみの富士市交流プラザの寄席です。出演は金原亭馬生、今原亭馬玉。チケットは交流プラザ、ラ・ホール富士、富士川ふれあいホールで販売中。

時 | 開場12:30 開演13:30
所 | 富士市交流プラザ 多目的ホール
料 | 1,000円
問 | 0545-65-5523(富士市交流プラザ)

FUJISTYLE MARKET in エスプラットフジスパーク

6/20(日) (雨天の場合 6/27)

おなじみのフリーマーケット「フジスタイルマーケット」が、昨年オープンした複合スポーツ施設「s_pl@ttFUJISPARK」で2回目の開催。掘り出し物を見つけに来てください。

時 | 10:00~15:00 雨天順延
所 | エスプラットフジスパーク時之栖富士
(富士市大淵325-5)
問 | 090-7438-3118(NPO法人フジスタイル)

初夏の☆ソーパークーピング体験会

6/22(火) **要申込**

石鹸を使った彫刻、タイの伝統工芸ソーパークーピングです。ナイフ1本で気軽に楽しめます♪ステキな作品ができますのでぜひ体験会へご参加ください。

時 | 13:30~(1時間半~2時間程度)
所 | 富士駅南まちづくりセンター(富士市横割1-4-15)
料 | 材料費500円
持 | 持ち帰り用の袋や空き箱
問 | 050-7121-4443(サイトウ)
ajhv0129@yahoo.co.jp

グッドライフ健康講座

6/25(金)・30(水) **要申込**

「冷え」「疲れ」「もの忘れ」「眠れない」など様々な悩みをかかえる現代人。あらゆる病気や不調の原因は「脳」と「腸」の疲れにあった!脳疲労と腸疲労を改善し、明るく前向きに生きるためのヒントをお伝えいたします。無料。

時 | 13:30~15:00
所 | 6/25 駅前交流センターきらら(富士宮市中央町5-7)
6/30 富士市交流プラザ(富士市富士町20-1)
問 | 054-204-3320 k-hata@bandscorp.jp
(ビーアンドエス・コーポレーション 畑)

ドッグマルシェ富士山

6/26(土)・27(日) **要申込**

毎月1回開催している、ゆるい雰囲気でのんびり楽しめる犬好きのための小さなマルシェ。入場無料(オンラインでのチケット入手が必要ですが、どうしても困難な方は会場での記帳でも可)。
詳細はWeb→<https://fujiwan.wixsite.com/marche>

時 | 10:00~16:00 少雨決行・荒天中止
所 | 富士ミルクランド(富士宮市上井出3690)
問 | fujiwan.marche2017@gmail.com
(富士山わんわんマルシェ実行委員会)

たぬきっこ森のようちえん ~夏~

6/26(土)・27(日) **要申込**

自然の中で子どもの「生きる力」を親子でいっしょに育みませんか?自然ガイドがふだんの生活では味わえない「自然とのふれあい方」を、季節ごとの体験を通してお伝えします。

時 | 10:00~14:00(両日同内容)
所 | 田貫湖ふれあい自然塾(富士宮市佐折633-14)
料 | 親子2名3,000円(1名追加+1,000円)
対 | 4~6歳(年少~年長)と保護者
問 | 0544-54-5410(田貫湖ふれあい自然塾)
info@tanuki-ko.gr.jp

親子でなろう!生き物ハカセ ~ホテルウォッチングに挑戦!~

6/26(土)・7/17(土) **要申込**

みなさんはホテルを見たことがありますか?実は田貫湖にも暮らしています。優く光るホテルを観察して、親子で感動を共有しませんか?

時 | 19:00~21:00(両日)
所 | 田貫湖ふれあい自然塾(富士宮市佐折633-14)
料 | 親子2名3,000円(1名追加+1,000円)
対 | 4歳(年中)以上とその保護者
問 | 0544-54-5410(田貫湖ふれあい自然塾)
info@tanuki-ko.gr.jp

七夕にあなただの願いをプログラミングで!

6/26(土)と7/3(土)・6/27(日)と7/4(日)

(受付締切 6/25) **要申込**

小中学校でも始まったプログラミング。学習への応用だけでなく大人の趣味としても楽しめます。初級者向け。土曜コース、日曜コースそれぞれ2回で1セットです。

時 | (土コース)16:00~17:30
(日コース)11:00~12:30
所 | PCデポ富士店(富士市蓼原152-1)
料 | ¥3,000(2日間)
対 | 小学3年生~大人(キー入力ができる人)
持 | パソコン(Windows8以降)かタブレット
問 | 050-3492-8448(ニクス 塩澤)
mail@nyks.co.jp

富士本町おかみさん会 楽々市

6/27(日)

毎月末恒例、富士本町の気楽で楽しい朝市。新鮮野菜や惣菜、ピザ、ラザニア、唐揚げ、リサイクル品、手作り小物など販売。

時 | 9:30~11:30頃 雨天実施
所 | 富士駅北 そば食事処金時~ヤマダスポーツまで
問 | 0545-63-8027(香り処ギャラリー池田)

まるび森の音楽会 ～初夏のボサノバコンサート～

6/27(日) (受付開始 6/8) **要申込**

ボサノバで初夏の雰囲気を楽しみましょう。演奏はフルート奏者の田内早紀さん、ピアニストの皆川育代さん。先着30名。詳細はWebで→<https://www.fuji-marubi.jp>

時 | 9:30~11:30
所 | 富士市立少年自然の家 食堂
料 | 小学生以上1,000円 4歳以上800円 3歳以下100円
持 | 水筒・上着
問 | 0545-35-1697(富士市立少年自然の家)
info@fuji-marubi.jp

お供えアレンジ体験教室

6/30(水)~7/5(月) **要申込**

プリザーブドフラワーを使ってご仏壇やお供え用のアレンジを作ります。水やり不要で長期間飾れるお花です。各回1組、先着8名。

時 | ①10:30~11:30 ②13:30~14:30
所 | Little Bridge(富士市伝法573-2)
料 | 3,850円(材料費込)
持 | 持ち帰り用袋
問 | 0545-67-2550 (Little Bridgeリトルブリッジ)
little.bridge.chichester@gmail.com

希～のぞみ～TRIO EXHIBITION / 工房 SPIRIT の陶芸展

7/1(木)~15(木)

7月の展示は、中澤てるゆき・浜本隆司・福田新之助の3氏による現代アートユニット「TRIO」の展覧会と、陶芸家・斎藤由妃子氏の陶芸展です。

時 | 10:00~17:30(会期中無休)
所 | 芸術空間あおき(富士宮市青木平243)
問 | 090-6203-6010 (芸術空間あおき 屋久(やひさ))

Fuji こどもフェス Vol.3 ～こどもの「やりたい!」をのばして育てよう～

7/4(日) (受付締切 6/30) **一部要申込**

『集い・学び・遊び』を通して我が子の未来の可能性を発見!今年度もオンラインで行ないます。遊び・運動・音楽・アート・親の学び・生活などさまざまな体験ができる12種類の多様なプログラム(要申込)と、親子で気軽に見られるYouTubeライブ配信(FujiこどもフェスでYouTubeチャンネル検索)。無料。お申込・詳細は→<https://rkmcss.wixsite.com/fujimama-salon/fujichildfestival>

時 | 9:20~12:30
所 | オンライン
対 | 0歳~小学校低学年児と保護者、子育て応援したい方
問 | 080-5088-0069 (大貫)
fujimama.salon@gmail.com

【体験の風をおこそう】 創作劇で表現してみよう! SDGsのチカラ

7/4・11・19・25・8/1・7・8・15(全8回) **要申込**

持続可能な世界を目指す国連の目標「SDGs」をテーマにした創作劇をいっしょに練習して、8/15(日)にロゼシアター小ホールで公演します。SDGsを遊びながら学べるボードゲームも。定員先着15名。

時 | 13:30~16:00(7/4・11のみ9:30~11:45)
(8/15ロゼシアター公演)15:00開演予定(無料・要申込)
所 | 富士市ロゼシアター練習室ほか
料 | 1家族3,000円
対 | 6~18歳くらい
問 | 0545-60-5088 (ワンダーラビットクラブ)
karuta@wonderabbitclub.com

静岡県富士山世界遺産センター・ 富士宮市教育委員会共催展 富士山表口の歴史と信仰 —浅間大社と興法寺—

7/10(土)~9/12(日) (8/10~13は展示替えにて休止)

古くから権力者の保護を受け信仰登山の拠点として発展してきた浅間大社と興法寺の歴史をテーマにした企画展。前期(~8/9)には、修復を終えた国指定重要文化財の絹本着色「富士曼荼羅図」を初公開!曼荼羅、古文書、具足や仏像など約40点の貴重な文化財を展示。



国指定重要文化財
『絹本着色富士曼荼羅図』
富士山本宮浅間大社蔵

時 | 9:00~18:00(9月は~17:00) 最終入館は閉館30分前
7/20・8/17は休館日(毎月第3火曜)
所 | 静岡県富士山世界遺産センター(富士宮市宮町5-12)
料 | (常設展観覧料含む)一般700円・70歳以上200円・大学生以下・障害者等無料
問 | 0544-21-3776 (静岡県富士山世界遺産センター)

富士根北スマイルフェス 2021

7/11(日) (受付開始 6/15) **要申込**

富士宮市・富士根北地区の魅力に触れる体験型イベントです。子どもから高齢者まで楽しめるブースがたくさん。クラフトや遊びなどをつづじて地域のみんなでつながりましょう。入場無料(各ブースにより材料費・体験料あり)。

時 | 9:00~15:00
所 | 富士根北公民館(富士宮市粟倉347-1)
問 | 0544-23-3896(富士根北公民館)
se-nekita@city.fujinomiya.lg.jp

富士中央文学講座『宮沢賢治の世界』

7/16(金) **要申込**

文学の専門家を招いて、古典から現代文学、外国文学まで古今東西の文学作品を読み解く全8回講座。2回目の今回は宮沢賢治の『やまなし』『フランドン農学校の豚』を取り上げ、その世界を深く読み解きます。講師は京都ノートルダム女子大学名誉教授上杉省和先生。予習不要。ぜひ気楽にご参加ください。

時 | 10:00~12:00
所 | ラ・ホール富士(富士市中央町2-7-11)
料 | 全8回分7,000円(1回のみ1,000円で受講可)
問 | 090-9124-1682(ぬきな)

3003(産前散)歩の会 —妊婦さん対象—

7/17(土) (受付 6/15~7/15) **要申込**

妊婦さんの運動不足解消と気分転換、安産祈願を兼ねたウォーキング。安産・子育てで名高い富士宮市杉田子安神社を巡るコースで、助産師のメディカルチェックと寄り添いがあります。お申込は富士・富士宮地区助産師会Facebookか下記フォームから。

時 | 10:00~12:00
所 | 富士宮市杉田区民センター集合(富士宮市杉田957-10)
料 | 500円(同伴者200円)
対 | 妊娠16週以降の妊婦さん
持 | 母子手帳・飲み物・タオル・帽子・歩きやすい服装
問 | 0544-22-3065(富士・富士宮地区助産師会 番内)
<https://ssl.form-mailer.jp/fms/63d85703573923>

丸火でノルディックウォーキング

7/21(水) (受付開始 6/19) **要申込**

2本のポールを使って足腰への負担を軽減しながらスイスイ歩いて効率よく全身運動ができるノルディックウォーキングで公園を探検してみよう!毎月開催、7月は夏のおすすめコースです。詳細はWebで→<https://www.fuji-marubi.jp>

時 | 9:30~12:00 雨天中止
所 | 富士市立少年自然の家・丸火自然公園内
料 | 500円
対 | 4~5km程度歩行可能な方・身長140cm以上
持 | 運動しやすい服装・ポール・タオル・水筒・防寒着・リュック等(ポール貸出あり/別途500円)
問 | 0545-35-1697(富士市立少年自然の家)
info@fuji-marubi.jp

第7回 子育て用品 シェア会

7/25(日)

妊活・妊娠・子育てに必要な衣類はたーくさん!「うちでは不要になったけど、誰かのお役にたつといいな♪」を繋げます。入場無料。不要品をすでにご寄付いただいた方は交換チケットで、それ以外の方もご購入いただけます。(ご寄付・交換チケット入手は6/19まで。詳細LINE@検索ID「@msh9398f」で登録後トークで話しかけてください。)

時 | 10:00~14:00
所 | イオンタウン富士南(富士市鮫島118-10)
持 | マイバッグ
問 | 090-2680-4852(ママかぐや事務局 西澤)

小中学生 和太鼓ワークショップ

7/25(日)・8/29(日) (受付締切 7/18) **要申込**

本紙Vol.127に登場した元鬼太鼓座の和太鼓奏者・和迦さんに教わろう!演奏する楽しさを体感しつつ、「間」や「息を合わせる」といった和太鼓ならではの心を馴染みのあるリズムで習得します。最後はステージで練習の成果を発表。各回抽選20名。無料。お申込はWeb↓
https://www.fkac.jp/kouza2021/entry_08.html

時 | (低学年)10:00~12:00
(高学年)13:30~15:30 (各日とも)
所 | 富士市交流プラザ(富士市富士町20-1)
対 | 低学年クラス(小3~4と初心者)
高学年クラス(小5~中3と経験者)
問 | 090-5117-0196(富士山和太鼓同好会 若林)
fujisanwadaiko.doukoukai@gmail.com

助産師と話そう! こころ・からだとの付き合い方

8/7(土) (受付締切 7/24) **要申込**

地域の若手助産師がオンラインで性に関する知識をお伝えします!こころ・からだの仕組みや変化についてお話していきます。今回は学童期のお子さまとご家族が対象。助産師と一緒にご家庭での性教育のきっかけ作りをしてみませんか?Webにて受付中→<https://peatix.com/group/10681640>

時 | 13:00~15:00
所 | オンライン
料 | 1組1,500円
対 | 小学1~6年生と家族
問 | 0545-63-1608 naojyosanjyo@gmail.com
(NPO法人妊娠子育てネットふじ/菜桜助産所)

イベント募集中!
次回締切 6/22(火) 17時

対象イベント期間 7/17(土)~8/22(日)

www.facetofacefuji.com
応募は Face to Face 公式 WEBサイトから



天気や気温が安定しない5月下旬、襟付きの長袖シャツにジャケットをはおり歩いていた私は、ノースリーブ姿の女性とすれ違いました。ある人はもう夏の服装で外出し、ある人は春の服装で外出したりと、さまざまな季節の服装を見かけることはありますが、寒がりな真夏でも半袖シャツのみで外出することが滅多にない私は、少なからず驚きました。まだ気温が上がり始めた初夏くらいだと思っていたのに、気がつくとも蒲の花は満開へと近づき、着実に夏が迫っているのを感じます。

能の演目はおおよそ200曲ありますが、それらのほとんどは春夏秋冬の四季に分類することができます。『宝生流謡曲便覧』という、演目を季節や曲柄ごとに分類した表で季節ごとの演目数を数えたところ、春72曲、夏17曲、秋68曲、冬9曲、不定15曲、このような結果でした。

全部を足しても200曲にならないのは、曲の一部は伝わっているものの、今日では演能しない演目もあるからです。見てみると春と秋の演目で7割を占め、夏の曲はわずか17曲でした。今回はこの数少ない夏の演目より『歌占』という曲を取り上げます。

伊勢国の神職にもかかわらず、神に暇乞いをせず全国を旅したために天罰を受け命を落とし、生き返った男、渡会何某。今は弓矢にいくつかの和歌をつけ、中から一枚選びその意味から吉凶を占う「歌占」をしながら加賀国白山にいました。ある時、白山に住む地元

の男が子どもを引き連れ、占いをしてもらうため渡会のもとを訪れます。占いをするうちに、渡会はその子どもが自分の子であると気がつきます。渡会は再会を喜び、帰国する名残に「地獄の曲舞」を舞います。男は地獄を表現するうちにだんだんと神がとり憑いたように狂乱状態になりますが、神に怒りをお詫び申し上げるとふっと正気に戻り、親子ともに故郷の伊勢国へと帰るのでした。

『歌占』のあらすじは、このようなものです。中でも見どころ聞きどころは、「地獄の曲舞」の箇所です。斬鎚地獄は、白で身を切断されおびただしく血が飛び散る。劔樹地獄は、劔でできた樹や山をよじ登ろうとすると身はバラバラに裂かれる。石割地獄は石で身を砕かれる。火盆地獄は体中から火を出す。紅蓮地獄、大紅蓮地獄は氷に閉じ込められ頭を鐵杖で砕かれる。飢えれば鉄丸を飲まされ、喉が渴けば銅を飲まされる。このようにさまざまな地獄の凄惨な光景を、力強い舞によって表現します。

能のイメージといえば代表的なのは「幽玄」や「優美」といったものでしょうか。しかし『歌占』はこれとはまったく異なる、おどろおどろしい世界観です。

どうしてこの曲を紹介したかという、先日、写真フォルダを整理していた時に、一枚の写真が目にとまったからです。

その写真は、「立入禁止 地獄内は危険です」と書かれた立て看板を撮ったものでした。じつはこれは、

以前訪れた長崎の温泉地、雲仙へ行った際の懐かしい写真です。硫黄泉に浸かり、とても気持ち良かったのを覚えています。

『歌占』の渡会何某は、同じ地獄の世界でも曲中のような凄惨なものではなく、雲仙地獄の温泉のように身も心も癒やしてくれる地獄へ落ちていたら、一体この物語はどうなっていたのでしょうか。

早く気軽に旅行に行ける世界が戻り、雲仙地獄で癒やされたいものです。



長崎・雲仙地獄の温泉は天国のようでした

最新公演情報 『能と雅楽』

6/20 (日) 一部16:00開演 二部18:20開演 (同内容)

出演 [小さな能楽] 田崎甫 葛野りさ
[雅楽演奏] 額額拓也 三浦元則 音無史哉

ライブ公演 チケット：5,000円

東五反田 池田山舞台 (東京都品川区東五反田5-16-13)

オンライン公演 チケット：700円

インターネット視聴チケットはオンラインショップにて購入可能 (公演後にもご覧いただけます)

<https://hajime-noh-ippo.stores.jp/>



【問い合わせ】 TEL : 050-3570-9939
(留守電にお電話・お名前を録音願います)



宝生流能楽師 田崎 甫 <https://www.noh-ippo.jp/>

1988年生まれ。宝生流能楽師・田崎隆三の養嫡子。東京藝術大学音楽学部邦楽科を卒業後、宝生流第二十代宗家・宝生和英氏の内弟子となり、2018年に独立。国内外での公演やワークショップにも多数参加し、富士・富士宮でもサロンや能楽体験講座を開催している。

ぷろぐ ~お店からの最新情報と粋な話題をお届けする紙上のブログ~

ユルユルしがちな、おうち時間
整えたいのは、心・体・そして呼吸・・・
オンラインアプリ『Zoom』でヨガを始めませんか？

Torinosu Yoga (トリノスヨガ)
富士市浅間本町4-11 TEL 0545-30-8174
不定休 駐車場あり

記念日の思い出をフレンチで演出

和牛類肉のラヴィゴットソース
ランチ 2,000円(平日限定)・3,300円・4,600円・6,600円
ディナー ハーフコース・・・4,950円
フルコース・・・6,600円
シェフお任せフルコース・・・8,800円
スペシャルフルコース・・・11,000円
ウイルス対策として席数を減らしておりますので、事前のご予約をおすすめいたします。上記コース料理の価格はすべて税込です。

cuisine française
L'Equation
レクアシオン
富士市津田町101-1 TEL 0545-52-2525
11:30~14:00 (13:00L.O) 18:00~22:00 (20:00L.O)
月曜・第2火曜定休 駐車場あり
レクアシオン 検索 <http://www.lequation.jp/>

スマホ&パソコンのお悩み、たちまち解決!!

スマホで困ったときに開く本 2021-2022

スマホの基本にQ&Aで答えます
好評発売中

定価 1,210円(税込)

184のトラブルを解決!

- 基本操作で困った
- LINEで困った
- スマホ全体の設定で困った
- アプリの追加と削除で困った など

巻末付録 IT&デジタル用語集 1367語収録

Androidスマホ & iPhone 対応版
NTTドコモ、au、ソフトバンク、格安スマホ

ご注文は星野新聞堂まで ☎ 0120-110-376

衣替えのたびに、次のシーズンまで取っておくか迷う服がある。フリマアプリで売るほどのものでもないが、処分するのはもったいない……。そんな時に知ったのが『Fujiリユース・エコマーケット』だった。このイベントは子育て用品を中心に、マタニティ用品、大人の衣類、文具、雑貨等を持ち込み、必要な分だけすべて無料で持ち帰ることができる。

イベントは4月25日、ふじさんエコトピアで開催された。これは昨年秋に完成した富士市新環境クリーンセンター内にある、3R（削減・再利用・再資源化）による循環社会の啓発を目指す施設だ。

会場では、新型コロナウイルス感染対策として検温を行ない、30人ずつ各20分の入替え制で行なわれた。家から持ってきた服を受付スタッフに渡すと、かわいらしいマスクケースをもらった。子ども服はサイズごとにテーブルに並べられ、その他、帽子や靴、大人服のコーナーやおもちゃ、絵本、チャイルドシートなどもあった。

私は大人服のテーブルへ。古着屋で掘り出し物を探そうなわくわく感と、これが全部無料だなんて信じられない！という興奮した気持ちになった。私はTシャツとブラウスを選んだ。

子ども服を探しに来たお父さんお母さんたちは、大きな袋を持参していた。入場すると、子ども服のテーブルへ一目散に向かい、次々と服を広げ、生地感やタグを確認している。取捨選択はとても早い。子どもと

一緒に来ている人は、洋服を子どもに当てながら選んでいる。そして、ひと通り探し終わったところで、大人服のコーナーで自分の洋服を選んでいく。退場時間になるとアナウンスで誘導があり、パンパンに詰め込んだ袋を抱えたお客さんが会場を後にする。



賑わう会場の様子

こちらの会場でエコマーケットが開催されるのは初めてのことなのに、なぜこんなに物資と人が集まってくるのか疑問であったが、じつは長年活動している団体が主催していた。

イベントを主催する『HappyはぐHeart』は2013年に、“孤立しない みんなでシェアする子育て・地域福祉”を目指し設立され、子育てを応援する活動から、食・健康に関する講座や、環境の学習会、防災講座など、さまざまな活動を行ってきたそうだ。昨年は新型コロナウイルスの感染拡大を受けイベント等が中止となり、今回のエコマーケットの開催を心待ちにしていた人たちが集まったのだろう。

会場内は多くの人々が訪れ大盛況でありながら、受付

から会場を後にするまでとてもスムーズだった。

整理番号が配られ、何時に会場に入れるのかタイムテーブルが貼り出されていたり、入場前に待機できる椅子が用意されていたり、スタッフが見守ってくられる託児スペースが設けてあるなど、「自分が子ども連れで訪れたらこうしてほしい」という親目線の心配りを感じた。



会場に隣接した託児スペース

子どもの頃は、姉や従姉妹のおさがりの服や学用品をもらっていた。昔は家族内だけで行なわれていたもののリユースが、多くの人を巻き込んだイベントとして広がれば、多くのお父さんお母さんたちの手助けとなるだろう。そして、役目を終えた子ども用品が家庭の中にたくさん眠っていることも知ることができた。この循環の輪を広げることによって、子育ての応援にもなり、環境にも優しいから、もっと多くの人に知ってもらいたい。今後も定期的に開催される予定。まずは、出産を控えた友人に教えてあげよう。

(ライター/針ヶ谷あす香)

Face to Face

バックナンバー

www.facetofacefuji.com



2021年6月号
ヨガ講師
タルン・シェクハル・ジャさん



2021年5月号
富士聴覚障害者協会 会長
鈴木 誠一さん



2021年4月号
『#うち先生』主宰
小泉 卓登さん

twitter

つい撮ったー。

日常の中で見つけた瞬間、つい撮ってしまいたくなる、あんなモノやこんなモノ、ありますよね？
ひとりでニヤリと楽しむだけじゃもったいない！紙面上で共有しちゃいましょう♪



👤: ヒデさん

いつも花を枯らしてしまうけど、今年友人から貰った「つる小桜」が可憐に咲き、毎日見るたび幸せ気分一杯になります。

暮らしの中にお花があるだけで、心が潤いますね。ぜひ大切に育ててあげてください。(編集部)



👤: ゆずようかんさん

近所にある中華料理店の看板が、話題の映画『鬼滅の刃』の煉獄さんの模様に見えました！

同じように感じた人がたくさんいるでしょうね(笑)。これだけの火力で作られた四川料理はきっと美味しいに違いない！(編集部)

あなたの1枚募集中!

[採用された方に粗品を進呈☆](#)

「奇跡の瞬間」「クスッと笑えるモノ」「癒される表情」etc…あなたが身の回りで発見したネタを写真に撮って編集部まで！お住まい(町名)・お名前(ニックネーム可)・写真の説明文(40～60文字程)を添えてメールでお送りください。お送り先は紙面最終ページをご覧ください。

粗品発送先確認のため、投稿が採用された方には編集部よりご連絡いたします。メール受信設定などによりメールが届かない可能性がありますので、掲載日の発行日より2週間以上経過した場合は、お手数ですが編集部までご連絡ください。

Vol.171に登場した保護猫活動家・赤石朔さんが、家族を探している猫たちを紹介します。
Instagramで猫たちの写真を配信中 >>>



里親さん募集中！ 保護猫特集



乳飲み子ラッシュです！
末永く家族として迎えて
くださる里親さんを探し
ています。



3月22日生まれ
月餅 (♂)
白珍 (♂)

人慣れ修行中です。
兄弟いっしょのお家
を探しています。



3月26日生まれ
富士市中里生まれの五つ子
じゅじゅ (♀)
大洲 (♂)
寿限無 (♂)
さくら (♀)
世阿弥 (♂)

生後3日で入園しました。
それぞれの性格に個性が
あって可愛いです。

◎ 飼育環境などの譲渡条件がありますので、まずはホームページをご覧ください。
<https://berceau-de-chatons.localinfo.jp/> →
TEL: 080-4929-0117 (ベルソー・デ・シャトanz 赤石)

◎ 毎週日曜は YAYA カフェ (富士市富士町 16-1) にて譲渡会開催 (要予約)
TEL: 090-8861-5148 (YAYA カフェ 小林)



あなたの大切なペットを
『Face to Face』の紙面で
紹介してみませんか？
詳しくは公式WEBサイトから



読者プレゼント

応募方法

A 菓道 KANSEIDO 焼き菓子詰め合わせ



鮮度にもこだわった人気の焼き菓子
4個入り 5名様

【菓道 KANSEIDO】 富士市今泉1-13-16

B Yone-pan(よね・パン) お楽しみパンセット



お好きなパンを選べます! (食パンは除く)

5個詰め合わせ 5名様

【よね・パン】 富士市森島415-1

下記の内容をご記入の上、ハガキまたはメールにてご
応募ください。(宛先はページ下参照)

① 希望賞品名 ② 氏名 ③ 年齢 ④ 住住所 ⑤ 電話番号
⑥ 「Face to Face」の入手先 ⑦ 「Face to Face」へ一言
(今月号の感想、面白かった記事、紙面全般へのご意見・
ご要望、今後取材してほしい人など)



締切 6月24日(木) 必着

いただいた感想等は、公式ウェブサイト
で匿名で紹介させていただく場合があります。

当選者の発表は引換券の発送をもって代えさせていただきます。
引換券から賞品への交換は店頭にてご当選者様
ご自身で行っていただきますので、ご了承ください。



何が生活必需品で何が不要不急なのかいちいち線引きしな
きゃならない日常を、私たちは1年あまり過ごしてきました。
当初、音楽や観劇、美術鑑賞などは「なくても直には困らな
いもの」として自粛の対象でしたが、途中でみんな気づいたは
ずです。文化活動こそ、人間の生活にとってなくてはならないものだって。

ステージ上で人が演じる芸術を「パフォーミング・アート」と呼びます。演者
同士や観客とのダイナミズムから生まれる、その場限りのライブ感が大きな
要素です。一方で絵画や彫刻といった静物作品というのは「場」や「時間」に
依存せず、作家自身の内面だけから生じるように思われがちですが、じつはそ
んなことはありません。創造性を刺激する「場」、作品を発表する「場」、ほかの
作家との共創の「場」があってこそ、作家たちはよい作品を生み出し続けるこ

とができます。そういった意味では静物アートも、パフォーミング・アート
と同じくらいライブ的です。

山仲さんの仕事の本質は、そんな作家たちのための「場」をつくることです。機
会を提供するという意味だけでなく、持ち寄られた作品を素材として全体がさらに
ひとつの作品になっているような、文字通りのアート空間そのものを創作します。

そして何より、不要不急なものが自粛されがちな今、文化活動と経済活動を
結びつける場の存在価値は大きいです。経済的に持続可能でないと、アート
はいつか消えていってしまいますから。ぜひギャラリーに足を運んで、お気入
りの作家を見つけて、そしてもし余裕があったならその作品をひとつ手元
に置いてみてください。

Face to Face 編集長 星野 大輔

新聞屋さんの ポスティング



『Face to Face』はポスティングで実験配布中!

7月のポスティングスケジュール 搬入 10(土)まで 配布 14(水)~

新聞配達
のスタッフ
が配ります

新聞を購読しない
若い世代にも
効果的に届きます

新聞オリコミと
ポスティングの
併用も可能です

中心市街地
以外のエリアにも
届きます

チラシ配布に関するお問い合わせは
星野新聞堂
広告&マーケティングチーム
☎ 0545-52-0376
【受付時間】 月~土曜(祝日除く)
9:00~17:00



『Face to Face』
公式ウェブサイト

facetofacefuji.com

星野新聞堂
Face to Face 編集部
〒417-0049
静岡県富士市緑町1-28
☎ 0545-55-0033
(コンテンツスチューラー・コンテンツ・スタジオ)
facetoface@shinbundo.com

Face to Face 入手方法

- 星野新聞堂による新聞折込および
ポスティング(一部地域を除く富士市)
- 富士市・富士宮市内の公共施設
- 広告掲載店その他店舗・民間施設
- 星野新聞堂本社窓口

『Face to Face』は、協賛広告の掲載店舗様ならびに、星野新聞堂から
新聞を購読しているお客様に支えられて成り立っている媒体です。
私たちの取り組みや紹介した人物の活動に共感していただける方は、
ぜひ星野新聞堂からの新聞購読をご検討いただければ幸いです。

次号 (Vol.176) 発行日は 7/14 (水) です